今回は「ファンドレイジング・日本2012」(以下、FRJ2012)のご紹介です。FRJ2012は、ファンドレイジング(資金調達)について、2日間を通して学び、情報を共有する場です。内容は、世界の動きや実際の成功事例など、28のセッションの中から選択できます。また、認定ファンドレイザーを目指す方を対象とした、日本初の公的資格「初級ファンドレイザー制度・必修研修(第1回)」がスタートします。今年は、講師陣や企業展示、セッション数を拡大し内容も充実してさらにパワーアップしています。ファンドレイジングの本質を学ぶことができる2日間です。ぜひご参加ください。

ファンドレイジング・日本 2012

●関催日時(関始時間)

一面压口的 (面对印)		
2/3(金)	初級ファンドレイザー	10:00-17:00
	制度•必修研修	
2/3(金)	プレイベント	14:00-17:00
	オプショナルツアー	
2/4(土)	セッション1~16	10:00-18:10
	懇親会	18:30-20:30
2/5(日)	セッション 16~28	09:30-15:40

※開場または集合時間は、上記開始時間の 30分前(4日のセッションのみ1時間前から)

- ●参加費(セッション):会員8,000円 非会員15,000円
- ●会場:日本財団ビル(港区赤坂1-2-2)
- ●申込み:日本ファンドレイジング協会HPより http://jfra.jp/frj2012/index.html

※1/15 締切 定員になり次第終了

● 問合せ先:日本ファンドレイジング協会

TEL:03-6809-2590 FAX:03-6809-2591

E-mail:info@jfra.jp

東日本大震災 ぱれっとからの支援3

ぱれっとでは、東日本大震災の被災地への復興を願って、皆様からお寄せいただきました支援金 (11 月末現在:総額 2, 463, 641 円。内 200 万円は7月に2団体へ支援済み)を、「さくらプロジェクト」(http://www.sakura-p.org)と「癒しのプロ集団チーム恵比寿」の二つの団体に22万円ずつ送ることに致しました。

「さくらプロジェクト」は、この大震災で、日本人の象徴でもある桜の木が奪われ、一面灰色になった被災地へ、桜を植樹しピンク色に染めようと立ち上がった再生プロジェクトです。植樹するという一過性の活動に留まることなく、「第二のふるさと」として支援者と現地の方をつなげ、将来的には「さくらの名所」として、さらに大勢の観光客が訪れることを期待するなど、将来への現地への振興、復興、その後につながる経済効果をもたらすことを最大の目標としています。

また、「癒しのプロ集団チーム恵比寿」は、整体師として恵比寿で開業している方を中心に 6 月から結成したチームで、陸前高田市の避難所(現在は仮設住宅付近の集会所等)に、月 1 回通っています。プロのミュージシャン、落語家、ネイリストなどと、長期にわたる避難生活でストレスのたまった被災者たちを、少しでも癒してあげたいと、くつろいだ時間を提供する活動を展開しています。同じ場所に通いながら、被災者との関係性を作り、心のつながりを大切にしています。(坂上玲子)

各団体からの報告は2011年2月にお知らせ致します。